

故障かな？と思ったら

- 次のような場合は故障でないことがあります。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
- 下記に載っていないときは、別冊の「取扱説明書」192～216ページの「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

 **使い方や修理のご相談など**

【お客様相談センター】
0120・001・251

受付時間
月曜～土曜：9:00～20:00
日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
<http://www.sharp.co.jp/support/>

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

こんなときは？	⇒ここをお確かめください	取扱説明書のページ
電源が入らない	・ 電源プラグが外れていませんか。 コンセントを確かめてください。	176
	・ POWER（電源）ランプは点灯していますか。 消えている場合は、ディスプレイ部とチューナー部の電源スイッチを押してください。	20
テレビの映りが悪い	・ アンテナケーブルが切れていませんか。 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。	－
	・ アンテナの受信強度を確かめてください。 受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。	182～183
テレビが映らない (映らなくなった)	・ アンテナケーブルが外れていませんか。 ・ UHFとBS・110度CSを逆につないでいませんか。	168～171
	・ POWER（電源）ランプは緑色に点灯していますか。 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、ディスプレイ部とチューナー部の電源スイッチを押してください。	20
	・ 外部入力に切り換えられていませんか。 マイサークルを表示して「テレビを見る」を選んでみてください。	24～25 ・28
	・ アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。 番組選局画面を表示して、放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。	28・182・ 188・191
	地上デジタル放送*	・ UHF アンテナが必要です。
	BS デジタル放送*／ 110度CS デジタル放送*	・ BS・110度CS 共用アンテナが必要です。
※ 市販のアンテナケーブルが必要です。		
デジタル放送が 映らない	・ B-CAS カードは正しく挿入されていますか。	166
	・ BS デジタル放送や110度CS デジタル放送が映らない場合は、「BS・CS アンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	182
スカパー！ e2 や WOWOW などの 有料放送が見られない	・ 有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。）	167
ビデオ機器の、 映像も音声も出ない	・ HDMI 入力に切り換わっていますか。 マイサークルを表示して「HDMI 機器を見る」を選んでみてください。	106・174
	・ 機器は再生状態になっていますか。	－
レコーダーの接続 方法がわからない	・ アンテナのつなぎかたは、本書の 2 ～ 3 ページをご覧ください。	－

SHARP®

液晶カラーテレビ

形名 

エル シー エフ
LC-52F5

エル シー エフ
LC-46F5

エル シー エフ
LC-40F5

エル シー エフ
LC-32F5

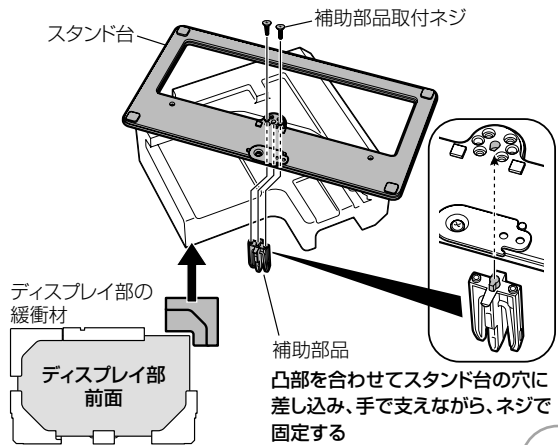
この「かんたん!!ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-40F5を例にとって説明しています。LC-52F5、LC-46F5、LC-32F5は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

スタンド台を取り付ける

- 本機を箱から取り出したら、付属のスタンド台を取り付けましょう。詳しくは別冊の「取扱説明書」161ページをご覧ください。

1 LC-52F5／LC-46F5の場合は、付属の補助部品をスタンド台に取り付ける

- ① ディスプレイ部の緩衝材(天面側)とスタンド台を図の向きで床に置く
- ② 付属の補助部品取付ネジM3(長さ16mm)2本で、補助部品をスタンド台に取り付ける



最初にお読みください

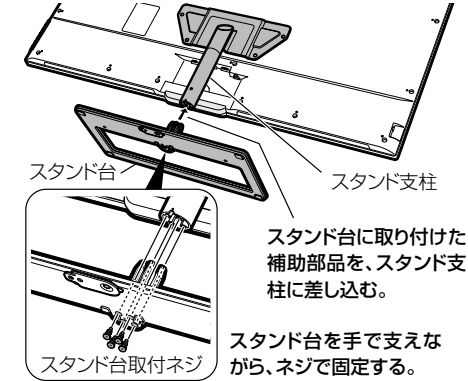
かんたん!! ガイド

2 本機のディスプレイ部を水平な台の上に寝かせる

- テーブルなどの水平な台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。

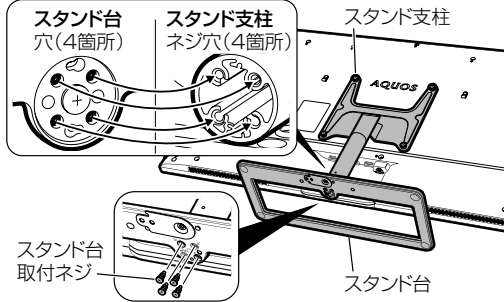
3 付属のスタンド台取付ネジM4(長さ20mm)4本で、スタンド支柱とスタンド台を固定する

LC-52F5／LC-46F5の場合



LC-40F5／LC-32F5の場合

スタンド台の穴とスタンド支柱のネジ穴を合わせる

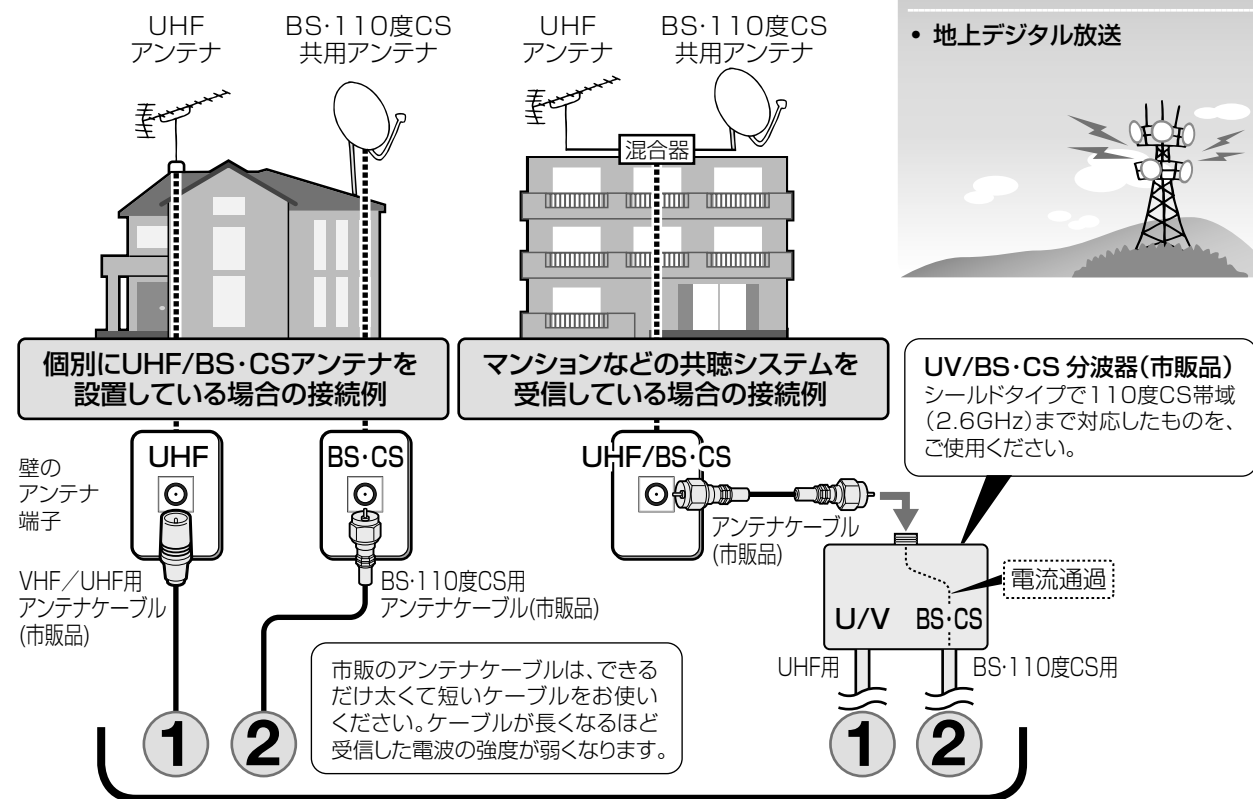


◆ 重要 ◆

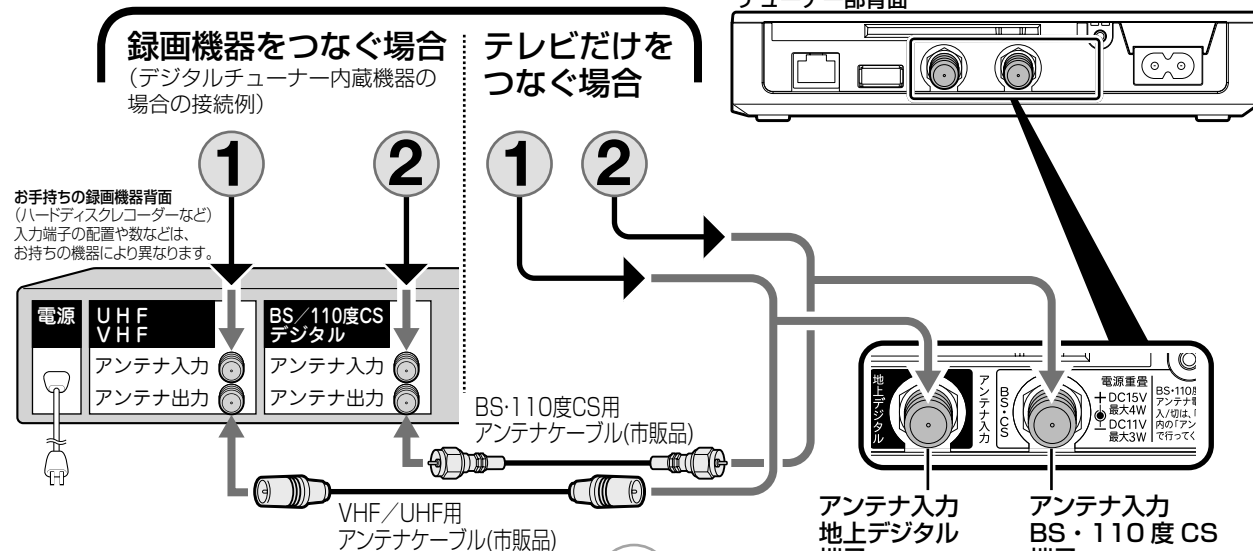
- 必ず2人以上で作業を行ってください。
- スタンド台はスタンド支柱に固定されていないと落下する危険がありますので、スタンド台は、ネジで固定するまで絶対に手を離さないでください。また、取り外すときもスタンド台からは絶対に手を離さないでください。

テレビと録画機器にアンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。
- BS・CS アンテナの向きは、衛星の方向（南西：東経 110°）に合わせます。受信強度が 60 以上になるように、向きを調整してください。（別冊の「取扱説明書」180 ページ）



上の同じ番号につないでください。



2

録画した映像を見るために、録画機器をつなぐ

- 接続する機器の取扱説明書も必ずご覧ください。

HDMI 端子のある録画機器をつなぐ場合の接続例

録画・再生機器

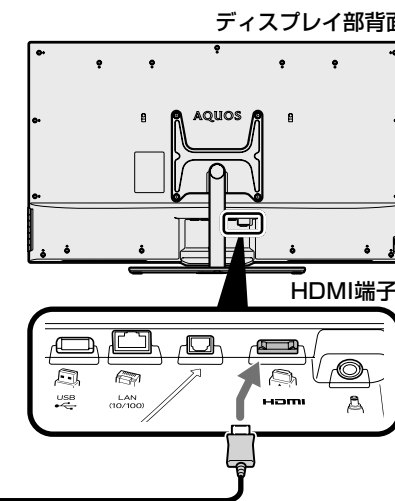


ファミリンク機能について

AQUOSレコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。（別冊の「取扱説明書」97ページ）

HDMIケーブル (市販品)

HDMI認証品 (カテゴリー2を推奨) をご使用ください。規格外のHDMIケーブルを使用すると、正常に動きません。

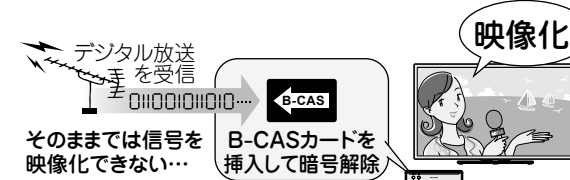


USB ハードディスクをつなぐ場合

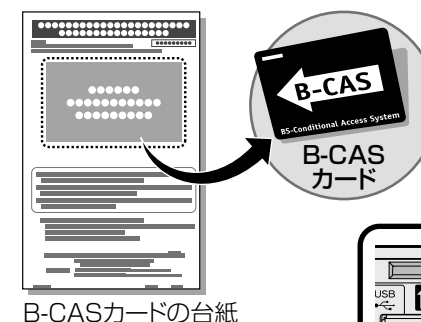
- 本機チューナー部背面の USB 端子に市販品の USB ハードディスクをつなぐ場合は、別冊の「取扱説明書」71 ページをご覧ください。

B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

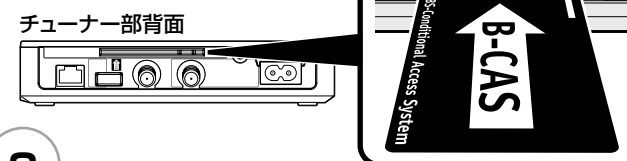
- B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。
- 本機チューナー部に B-CAS カードを入れておきましょう。



- 1 B-CASパンフレットの内容をよく読み、B-CASカードを取り出す
- B-CAS カードは、本体を覆っているシートに貼られた B-CAS カードの台紙に付いています。



- 2 B-CASカードをチューナー部に入れる
- B-CAS カードの向きを、右の図と同じ向きにして挿入してください。
- 奥まで差し込んだ状態で、本機から約 7 ~ 8mm とび出します。



3

電源を入れる

- ACアダプターや電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障はありません。

1 ディスプレイ部の電源コードをつなぐ

- ディスプレイ部には、ACアダプターと電源コードをつなぎます。
- ディスプレイ部は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

2 チューナー部の電源コードをつなぐ

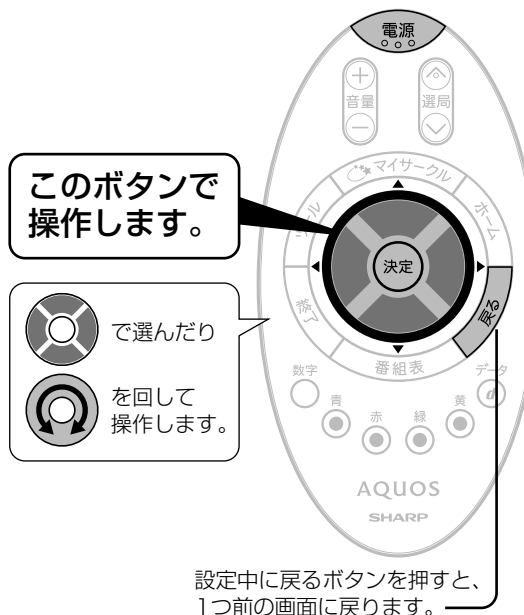
- チューナー部は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

3 ディスプレイ部とチューナー部の電源スイッチを押して、電源を入れる

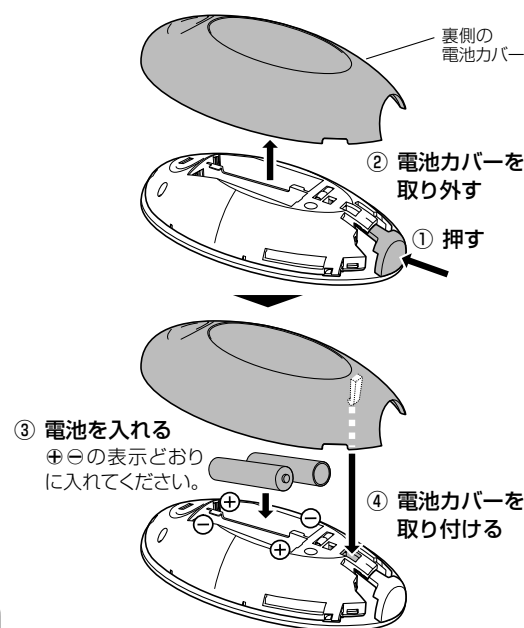
- お買いあげ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

リモコンの準備をする

かんたん初期設定の操作に使うリモコンボタン



付属の乾電池をリモコンに入れます。



4

かんたん初期設定をする

- 付属のリモコンをディスプレイ部に向けて操作をします。

◆ 初期設定を始める

1 ディスプレイ部の電源を入れる

- 電源コードを接続していない場合は、電源コードを接続してください。

2 メッセージを確認して決定する

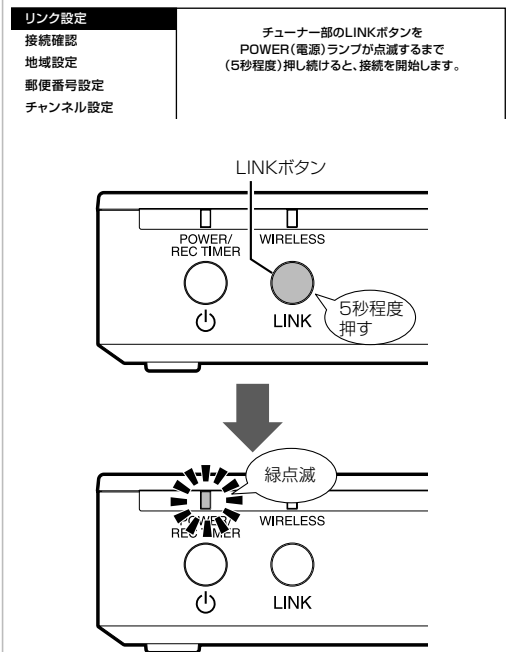
3 チューナー部の電源を入れていない場合は、電源を入れてから「次へ」で決定します。

- 「次へ」で決定してから約2分以内に手順3を行います。

途中設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

3 チューナー部のLINKボタンを、チューナー部のPOWER/REC TIMER(電源/録画予約)ランプが点滅するまで(5秒程度)押し続ける



5

4 メッセージを確認して決定する

- 無線接続設定に失敗した場合や、チューナー部のPOWER/REC TIMER(電源/録画予約)ランプが緑点灯にならない場合は、画面の指示に従って再設定をしてください。

5 メッセージを確認して決定する

◆ 地域を設定する

① お住まいの地域を選ぶ

② お住まいの都道府県または地域を選ぶ

◆ 郵便番号を入力する

① リモコンの回転部を回す、または上下カーソルボタンを押し、数字を入力する

② 右の入力欄を選ぶ

③ ①～②を繰り返し、郵便番号を最後まで入力する

- 最後の数字を入力して、決定を押すと、郵便番号の入力が完了します。

④ 「次へ」で決定する

裏面へ続く

かんたん初期設定をする(つづき)

◆ チャンネルを設定する



「する」を選ぶ

リンク設定 接続確認 地域設定 郵便番号設定 チャンネル設定 BS/CSアンテナ設定 LAN設定	地上デジタル放送のチャンネル設定をしますか? 設定しない場合は、「しない」を選択してください。 現在の地域設定は〇〇です。 する しない
---	---

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送のチャンネルが登録されます。
- 手順 9 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

◆ BS・CSアンテナを設定する



「する」を選ぶ

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 11 に進みます。

リンク設定 接続確認 地域設定 郵便番号設定 チャンネル設定 BS/CSアンテナ設定	BS/CSのアンテナを設定しますか? 設定しない場合は、「しない」を選択してください。 する しない
--	--

- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

受信状態を確認して決定する



リンク設定 接続確認 地域設定 郵便番号設定 チャンネル設定 BS/CSアンテナ設定 LAN設定 IPTV設定 完了確認	BS/CSアンテナ電源を「オート」に設定しました。 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。 受信強度 BS-15 現在値 95 最大値 95 受信状態:良好です。【A】 次へ
---	--

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

受信状態【A】以外の表示が出たときは…

【B】	アンテナの向きを再調整して、受信強度の数字を 60 以上にします。
【C】	アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。
【D】	アンテナの接続状態を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">正しく接続されていますか。
【E】	地上デジタルと BS / CS のアンテナを間違えてつないでいませんか。

◆ その他の機能を設定する



① LAN設定をする場合は「する」を選ぶ

- LAN 設定をしない場合は「しない」を選び、手順 12 に進みます。
- LAN 設定が終わるまでしばらくお待ちください。

②「確認」で決定する

③ 電源起動時に表示される画面モードを設定する

④ ホームネットワーク経由で本機の操作をする場合は「する」を選ぶ

⑤「確認」で決定する

⑥ IPTV(ひかりTV)を見る場合は「する」を選ぶ

IPTV (ひかり TV) を見るには

- IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでください。

⑦「次へ」で決定する

設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

- これで設定は完了です。

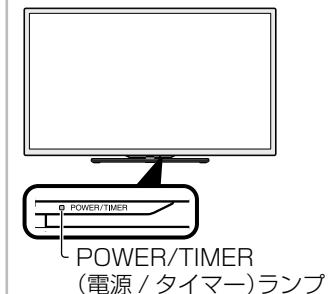


テレビを見る

選局の基本操作



テレビの電源を入れる



電源のオン

- POWER/TIMER(電源 / タイマー)ランプが緑色点灯

電源のオフ(待機状態)

- POWER/TIMER(電源 / タイマー)ランプが赤色点灯



番組選局画面を表示する

番組選局の画面例



放送の種類を選ぶ

- 見たい放送の種類を選びます。

地上 D	地上デジタル放送
BS	BSデジタル放送
CS	110度CSデジタル放送

番組表の使いかた

- 番組表を押すと、番組表が表示されます。

番組表の画面例



番組表を消すときは

- 番組表または終了ボタンを押します。

本機の入力の切り換えかた

- マイサークルを押すと、マイサークルが表示されます。



- 回転部を回すか上下カーソルボタンを押して「HDMI機器を見る」または「録画番組を見る」を選び、決定します。テレビ番組を見る場合は、「テレビを見る」を選び、決定します。